

議 事 録

件 名	第1回 新ごみ焼却施設整備・運営事業に係る事業者選定委員会
日 時	平成31年3月12日(火) 13時50分～16時15分
場 所	環境センター 2F 大会議室
出 席 者	選定委員 出席 6名、欠席 1名 事務局 組合事務局長、環境センター 施設整備室 計7名 中日本建設コンサルタント株式会社 3名(アドバイザー業務受託者)

検 討 内 容

委員長、副委員長の選定について	事務局からの提案を受けて、本選定委員会の委員長を荒井 喜久雄委員、副委員長を藤原 周史委員に決定する。(委員会)
会議の公開・非公開について	(1) 中間処理施設整備の概要について・・・公開 (2) 事業者選定委員会の事務所掌及びスケジュールについて・・・公開 (3) 実施方針(案)について・・・非公開 (4) 要求水準書(案)について・・・非公開とする。(委員会)
(1) 中間処理施設整備の概要について	<p>●資料2-3 建設予定位置図 管理棟、計量棟は今後どうするのか。(委員) ○組合の事務所は新し尿処理施設内、会津若松市廃棄物対策課の事務所は新ごみ焼却施設内で予定している。計量棟は新ごみ焼却施設の一部として予定している。(事務局)</p> <p>●資料2-3 建設予定位置図 河川側土手から一部リサイクルセンター側で配置が凹んでいるのは何か。(委員) ○用地が一部かぎ型になっている部分は敷地境界になっており、河川敷の範囲の形状である。(事務局)</p> <p>●資料2-1 中間処理施設整備の概要(全体) 余熱利用は、利用方法や必要熱量等の詳細を決めて発注するのか。(委員) ○場内利用については基本的に行う考えである。場外利用については事業者選定委員会と並行して、余熱利用検討委員会を設置する予定である。基本方針を決めたうえで要求水準書に記載したいと考えている。(事務局)</p> <p>●資料2-1 中間処理施設整備の概要(全体) 現在の受電電圧はどのくらいなのか。(委員) ○6,600Vである。(事務局) ○余熱利用については事業者選定委員会と並行して協議していくとのことだが、余熱利用検討委員会が先行していかないと決まらないものもあるため、課題を整理しながら進めていく必要がある。(委員)</p>

<p>(2) 事業者選定委員会の事務所掌及びスケジュールについて</p>	<p>○事業者選定委員会は計 11 回の開催予定とし、実施方針の策定、特定事業の選定、民間事業者の事業者選定基準及び契約書等に関すること、提案書等の審査の順に進めていき、平成 32 年度上半期に最優秀提案者を選定したいと考えている。 (事務局)</p> <p>●資料 3-1 事業者選定委員会の所掌事務等について 資料 3-3 新ごみ焼却施設整備・運営事業に係る事業者選定委員会スケジュール</p> <p>資料 3-1 では総合評価一般競争入札と公募型プロポーザルの選定手順例が記載されているが、資料 3-3 では入札公告とある。総合評価一般競争入札で行うということなのか。(委員)</p> <p>○し尿処理施設整備事業者選定委員会をベースに作成した資料であり、どちらにするかは第 2 回までに決定したい。(事務局)</p> <p>●競争的対話は行わないのか。(委員)</p> <p>○お互いに齟齬がないよう確認するのは、必要と考えている。今後実施について検討していきたい。(事務局)</p> <p>○総合評価一般競争入札と公募型プロポーザルかは第 2 回までに議論をしながら進めていくこととする。競争的対話の実施については入札公告までに決めることとする。(委員)</p>
<p>(3) 実施方針(案)について</p>	<p>非公開</p>
<p>(4) 要求水準書(案)について</p>	<p>非公開</p>
<p>その他 会議議事録の公表について</p>	<p>○議事録全文と概要版を各委員に送付し、確認頂いた後で、概要版をホームページにて公開したいと考えている。(事務局)</p> <p>○第 2 回の議事内容についても第 1 回と同様に公開・非公開を委員会に諮ることとする。(委員会)</p>
<p>次回の委員会について</p>	<p>○5 月中か、6 月初旬頃を予定している。後日調整の上、各委員に連絡する。(事務局)</p>